

技能試験実施委員会（平成 30 年度第 2 回）議事録

日 時：平成 31 年 1 月 21 日（月）14:00～17:00

場 所：地盤工学会 3F 中会議室

出席者：日置委員長，澤，中澤，中山，沼倉，藤原，山内，若杉，渡邊，城野，平

配付資料：2-1～2-4

議題：

1. 活動検証・再評価WGからの宿題への対応について（資料 2-1）

日置委員長より活動検証・再評価WGからの宿題への対応について報告した。

- ・活動計画書（2018 年度、2019 年度予定）の作成・提出依頼があり，9 月頃回答。

（2018 年度の活動内容）

◇活動概要とその必要性

◇今年度(2018)の成果目標

- 1)技能試験の適正な運営と収支の黒字 ⇒2018 年度 30～50 千円の黒字見込み
- 2)参加者・参加機関へのインセンティブ付与
 - ・参加機関名と試験実施者名を併記した参加証の発行【対応済】
 - ・参加機関の公表（学会・基準部の HP）【対応済】
- 3)技能試験成果の積極的な公表
 - ・赤本(2019 年度出版予定)の解説への掲載準備
 - ・技能試験報告書の掲載（学会・基準部の HP）【対応済】
 - ・過去 5 年間の取り纏めと地盤工学ジャーナルへの投稿
- 4)学会のガバナンス強化
 - ・試験データ確認書の提出と参加機関責任者の署名・捺印【対応済】

（2019 年度の活動内容）

◇2019 年度の成果目標

- 1)技能試験の適正な運営と収支の黒字【必須】
- 2)標準試料を用いての技能試験実施【計画済】

2. 2018 年度の報告書について（資料 2-2，2-3）

- ・報告書第 1 章～第 5 章（資料 2-2）を中山委員が，第 6 章（資料 2-3）を中澤委員が説明した。確認の結果，以下の指摘と修正指示があった。

- a) p.7 図 3.4 の表現が分かりづらいので変更を検討する。
- b) p.8 表 3.2 をみると，過去の一軸圧縮試験結果と比較すると q_u のバラつきはかなり小さくなっている。そのため， $|z| \geq 3$ の機関が例年より多い気がする。
- c) 各試験結果図に対するヒストグラムも報告書にいった方がよいのではないか。
- d) 所定の試験日に実施できなかった試験機関は把握できるか。
→何機関からは事前に連絡を受けている。
- e) 直径 50mm の供試体で実施した機関はどの程度か。→全体の 13%(6 機関)
- f) 6 章 図 6.5 のタイトルについて →確認の上，修正する。また，本文中“れ”が抜

けている→ (修正) …一軸圧縮試験の技能試験にご参加されましたか？

g) 6章 表 6.5 記載欄の高さ設定が不適切なため文字が見えなくなっている箇所があるので修正する。

h) 6章 図表番号と本文が整合していない箇所が多く残っているので再度確認し修正する。

- ・ 修正版を1月23日までに藤原委員に送付 (→原稿の結合+ページを入れて原稿完成)
- ・ 1月31日を期日として、基準部会内で報告書(案)のメール審議を行ってもらおう。
- ・ 報告書発行までのスケジュールを学会事務局と打ち合わせる。

3. 2019年度の技能試験について (資料 2-4)

- ・ 日置委員長より、2019年度の技能試験の試験項目、試験試料について説明した。
「土粒子の密度試験」、「土の粒度試験」、「土の一軸圧縮試験」、「土の湿潤密度試験」を実施。土粒子の密度試験と粒度試験は、試験試料として珪砂とDLクレーを、一軸圧縮試験と湿潤密度試験 (ノギス法) は円柱ゴム供試体を使用することで承認された。

4. 第54回地盤工学研究発表会、地盤ジャーナルへの投稿について

- ・ 日置委員長より、5年間の成果を地盤ジャーナル(報告)への投稿についての説明がなされ、投稿について承認された。

執筆内容 (担当者)

1. はじめに (日置)
2. 技能試験にみられる地盤材料試験の現状 (日置、中澤)
3. 配付試料の準備・作製とその均質性 (澤)
4. 技能試験結果の評価方法とその妥当性 (中山、日置)
5. おわりに (日置)

- ・ 第54回地盤工学研究発表会への投稿。以下の内容、口頭発表担当で投稿することとなった。いずれも、2012年、2015年、2018年の技能試験データを比較する。

- ① 技能試験配付試料の均質性確保に向けての取り組み【発表：服部】
- ② 均質性確認試験結果と技能試験結果 (中央値) の関係 (その2)【発表：中山】
- ③ アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状 -精度向上に対する意識の変化【発表：中澤】
- ④ アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状 -土の一軸圧縮試験-【発表：沼倉】

5. その他

- ・ 技能試験参加機関のHPでの公表について
回答結果 (公表の可否) については事務局に確認する。(担当：藤原)

(文責：藤原)